

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第25週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が13例あり、2021年の累積報告数は2,199例となった。

全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：E型肝炎1例、日本紅斑熱1例。5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、梅毒1例、播種性クリプトコックス症1例。

	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		延岡	60歳代	女	肺結核及び結核性リンパ節炎	咳、痰、リンパ節腫脹
4類	E型肝炎	宮崎市	80歳代	男	—	黄疸、肝機能異常、尿の黄染
	日本紅斑熱	日向	70歳代	女	—	発熱、発疹、肝機能異常、下痢、嘔吐、嘔気、全身浮腫、関節痛
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	80歳代	女	—	ショック、腎不全、DIC
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	宮崎市	40歳代	女	—	頭痛、発熱
	梅毒	都城	50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	鼠径部リンパ節腫脹、陰茎潰瘍
	播種性クリプトコックス症	宮崎市	60歳代	男	—	意識障害、痙攣、項部硬直、呼吸器症状、胸部異常陰影、皮疹、紅斑、中枢神経系病変、真菌血症

新型コロナウイルス等感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	保健所	報告数	年齢群						症状
			10歳未満	10歳代	30歳代	40歳代	50歳代	70歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	10例	2	2	5		1		発熱、咳、全身倦怠感、頭痛等
	都城	2例				1	1		
	高鍋	1例		1					

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は424人(定点当たり11.9)で、前週比111%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

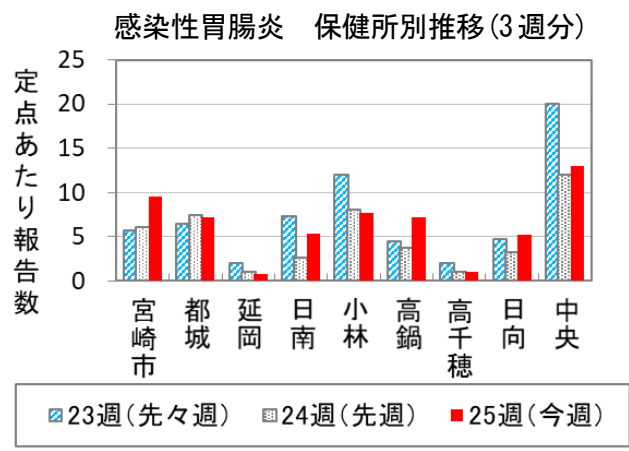
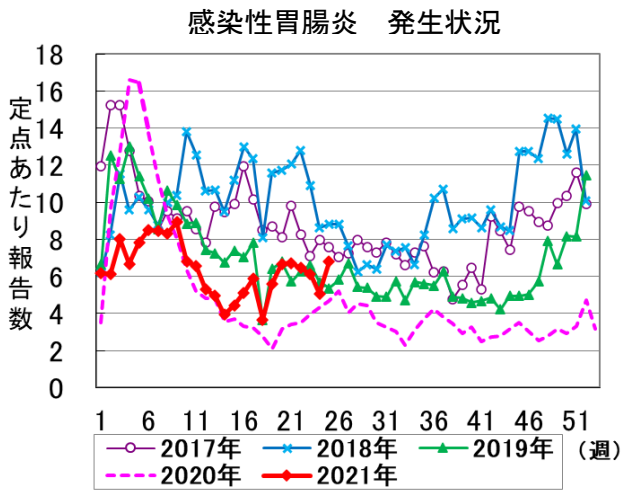
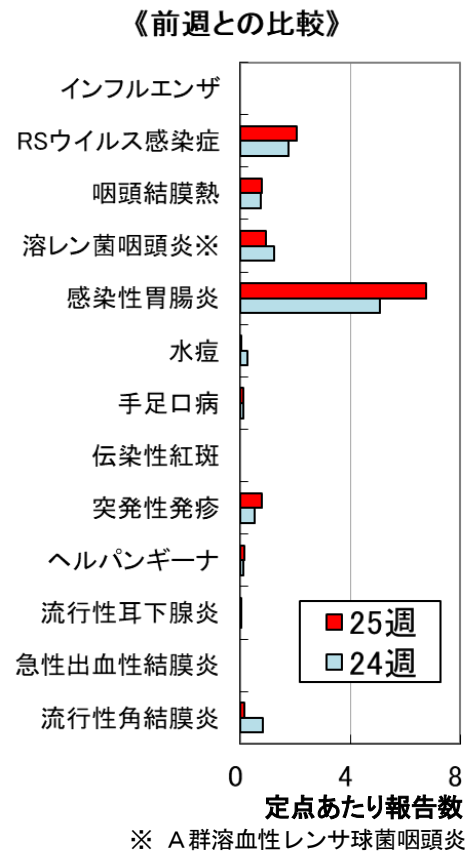
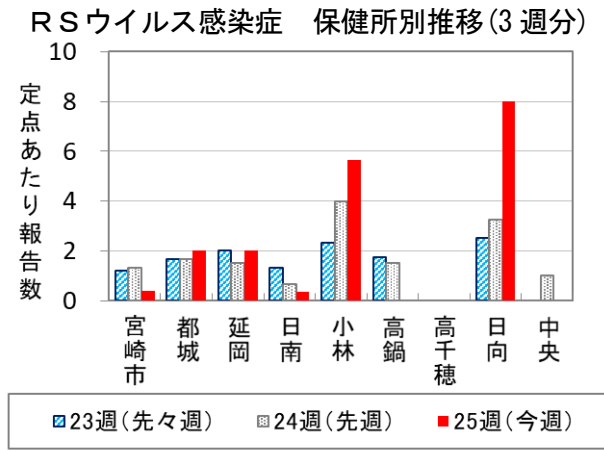
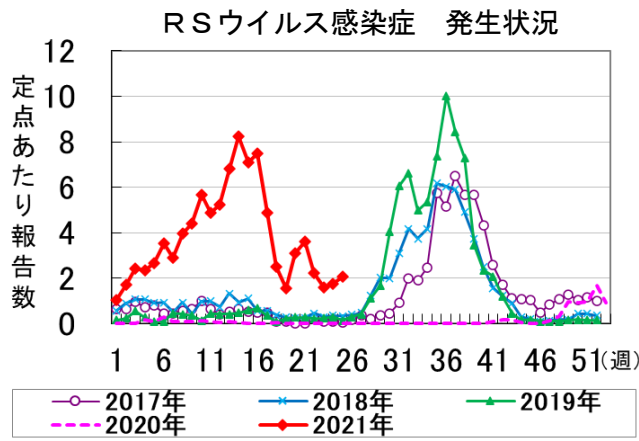
【RSウイルス感染症】

報告数は74人(2.1)で、前週比117%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.18)の約11.4倍であった。日向(8.0)、小林(5.7)、都城、延岡(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~2歳が全体の約7割を占めた。

【感染性胃腸炎】

報告数は244人(6.8)で、前週比133%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.8)とほぼ同率であった。中央(13.0)、宮崎市(9.5)、小林(7.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~4歳が全体の約6割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	咽頭結膜熱(6.0)

※流行警報レベル開始基準値※
 ・咽頭結膜熱(3)

🇯🇵 全国 2021 年第 24 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	248 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	91 例				
4類感染症	E型肝炎	6 例	重症熱性血小板減少症候群	3 例	つつが虫病	3 例
	日本紅斑熱	7 例	ライム病	1 例	レジオネラ症	43 例
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例	急性脳炎	1 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	14 例	後天性免疫不全症候群	7 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	24 例
	水痘（入院例）	7 例	梅毒	98 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	7 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 105%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は伝染性紅斑であった。

RSウイルス感染症の報告数は9,641人(3.1)で前週比116%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.19)の約16.1倍であった。福井県(12.0)、山口県(9.8)、山形県(8.2)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は10,204人(3.2)で前週比98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(5.3)の約0.6倍であった。富山県(11.9)、愛媛県(8.1)、鳥取県(7.6)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	63	74	4	12	8	1	17			32	
	定点当り	1.75	2.06	0.40	2.00	2.00	0.33	5.67	0.00	0.00	8.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	27	29	6	8		2		3		4	6
	定点当り	0.75	0.81	0.60	1.33	0.00	0.67	0.00	0.75	0.00	1.00	6.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	34	7		16	7		1		3	
	定点当り	1.25	0.94	0.70	0.00	4.00	2.33	0.00	0.25	0.00	0.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	183	244	95	43	3	16	23	29	1	21	13
	定点当り	5.08	6.78	9.50	7.17	0.75	5.33	7.67	7.25	1.00	5.25	13.00
水痘	報告数	9	2						1		1	
	定点当り	0.25	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	4	4	2			2					
	定点当り	0.11	0.11	0.20	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	19	29	7	11		2	1	5		2	1
	定点当り	0.53	0.81	0.70	1.83	0.00	0.67	0.33	1.25	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	4	5	3	1							1
	定点当り	0.11	0.14	0.30	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	2	1					1			
	定点当り	0.06	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	1	1								
	定点当り	0.83	0.17	0.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～25週)

2類感染症	結核	61例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例		
4類感染症	E型肝炎	4例(1)	重症熱性血小板減少症候群	10例
	日本紅斑熱	7例(1)	レジオネラ症	4例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	3例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例(1)
	水痘(入院例)	2例	梅毒	48例(1)
	破傷風	2例	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	2199例(13)		

()内は今週届出分、再掲